



ひいらぎ通信

令和8年10月13日

豊島区立仰高小学校

特別支援教室「ひいらぎ教室」

第2号

活動を通して伸びていこう

2学期が始まって1か月が経ちました。子供たちが元気に活動している様子に、担当教員一同、大変嬉しく思っております。

1学期でひいらぎ教室を卒業した子、2学期から新たに入室した子がいることに伴い、時間割や担当教員が変更になったお子さんもいます。新しい担当も含め、ひいらぎ教室の教員全員で一人ひとりの様子を寄り添い、どの子も楽しく活動に取り組めるよう丁寧に見守ってまいります。何かお気づきの点がありましたら、遠慮なくお知らせください。

ひいらぎ教室でのさまざまな活動を通して、子供たち一人ひとりがそれぞれのペースで力をつけ、伸びていってほしいと願っています。

2学期の面談予定

7月の個人面談では保護者の方と様々なお話ができ大変貴重な時間となりました。お忙しいところご来校いただきましてありがとうございました。2学期も12月に個人面談を予定しています。連携型個別指導計画を基に2学期の生活や学習の様子を振り返り、3学期の指導に生かしていければと考えています。また、来年度のひいらぎ教室の継続希望についてのご家庭のお考えをお聞きしますのでよろしくお願いいたします。

10月23日（金）に面談日の希望用紙を配付いたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。
（締め切り日は11月4日（水）の予定です。）

ひいらぎ教室 令和8年度 2学期以降の予定

9月

7日（月） 特別支援教室（2学期）巡回指導開始

12月

7日（月） 特別支援教室（2学期）巡回指導終了

9日（水）～15日（火） 2学期 保護者面談 期間
（1学期のお知らせより日にちを延長しています。）

1月

13日（水） 特別支援教室（3学期）巡回指導開始

3月

5日（金） 特別支援教室（3学期）巡回指導終了

8日（月）～19日（金） 3学期 保護者面談 期間

※巡回指導期間外も、在籍学級での様子観察や次回に向けた準備・相談を行っています。

2 学期の小集団活動の内容

集団ゲームやルールのある活動を通して、コミュニケーション能力や感情のコントロール、協調性を育むために取り組んでいます。

夏休みバスケット

「ルールを守って、友達と一緒に楽しく活動に参加すること」をめあてに取り組みました。夏休みをテーマにお題を出し、関係する人が立って席を移動するゲームです。友達の気持ちに配慮したお題を選んだり、お互いを思いやって正々堂々と楽しんだりできたことを認め褒めることで、子供たち自身も「ルールはみんなで楽しむために守ることが大切だ」と気付くことができました。

プールに行った人

かき氷を食べた人

ぎょっと

「相手の意見や勝ち負けを受け入れること」をめあてに取り組みました。友達と意見を出し合い、考えを合わせて魚をたくさん捕まえようと頑張る姿が見られました。ペアで相談して進めることで、上手いかなかったときも負けを穏やかに受け入れやすく、最後まで楽しむことができました。自分の考えを理由も含めて相手に伝える力も高まっています。



お絵かきチャレンジ

「分かりやすく相手に伝えること」をめあてに取り組みました。自分の描いた絵を相手に言葉だけで伝え、相手に同じ絵を完成させてもらう活動です。始めは「車を書いて下さい。」とお題をただ伝えている子が多かったですが、友達から「どこに書くの？何色で書くの？」と質問されることで必要な情報を理解していき、活動の終盤には「家を書いてください。場所は山の隣です。四角の上に三角が乗っているように書いてください。色は壁が茶色で、屋根は赤色です。」のように詳しく伝えることができました。自分の見えていること、考えていることは伝えないと相手には分からないことに気付くこともできました。

紙コップビルディング

「ルールを守り、友達と協力してタワーを建てること」をめあてに取り組みます。制限時間内で紙コップをできるだけ高く積む活動です。重心を意識しながら、グループで協力して取り組む中で、友達と声を掛け合ったり工夫したりする力を育てていきます。



IT0～意見を合わせよう

「友達の話を聞き、意見を合わせること」をめあてに取り組みます。手札の数字の大きさを言葉で表現し、みんなで協力してカードを順番に並べる活動です。自分の感覚を言葉で伝えるとともに、友達の考えや価値観を認め合う気持ちを育てていきます。

